



学校だより

令和6年 2月号

<http://www.ama-net.ed.jp/school/E22/>

尼崎市立浜田小学校 校長 菊谷 徳洋

上級生から下級生へ(1) 児童会のみなさん

2月6日(火)に「児童会役員選挙」が行われます。それに向け、1月29日(月)から選挙活動が始まり、立候補者たちは、登校してくる児童に向けて大きな声で挨拶をしています。「人前で話をすること」「新しいことにチャレンジすること」「リーダーとして頑張ること」等、役員に立候補するにあたり、いろいろな不安を感じながらも、勇気を出して手を挙げてくれたことだと思います。その姿勢は本当に立派です。そして、きっと現在の児童会役員のみなさんの頑張りが大きく影響しているのではないのでしょうか。いろいろな行事において、児童代表で大人顔負けの挨拶をしたり、司会進行役を務めて場を盛り上げたり、小学生とは思えないぐらい立派な活動をしていました。きっとそのような姿にあこがれて立候補した児童もいるのではないのでしょうか。「はまだっ子」の素晴らしい伝統が受け継がれていくことがとても楽しみです。

上級生から下級生へ(2) 6年生のみなさん

1月30日(火)に校内バスケットボール大会がありました。2月2日(金)に行われる、6年生による「地区バスケットボール大会」の代表クラスを決めるための試合です。結果は、女子代表「6年1組」・男子代表「6年2組」となりました。成文小学校で行われる試合で、大庄地区の各小学校と戦います。頑張ってください。

校内バスケットボール大会では、女子も男子も大量得点差をつけての試合結果となりました。点差がどんどん離れていくと、途中であきらめてしまったり、動きがとまったり、一方的なゲーム展開になることが多いと思います。しかし、浜田小6年の試合は違いました。女子も男子も、最後の最後までボールを追いかけて全選手が走り回り、誰一人としてしんどそうな顔をする児童はいませんでした。応援も、コートの人に向けてずっと大きな声で最後まで熱い思いを届けていました。全員が点数ではなく、ワンプレーワンプレーに強い思いで臨み、その瞬間にできることを最大限に頑張っていました。反則をとられても、思うようにプレーができなくても、集中力が切れる児童は誰一人としていませんでした。そして、結果を発表するときには、負けたクラスは勝ったクラスにあたたかい拍手を送っていました。これぞフェアプレー！と思える、児童の姿に感動しました。

試合後、教室に戻った児童の様子をそれぞれの担任から聞きました。どちらのクラスでも、「負けて悔しかった。」と言っている児童がいたということです。しかし、その言葉の後に、「で

もやることはやり切った！」という強い思いのこもった言葉が続いたということでした。この大会を通して、大きく成長した彼らは素晴らしいです。

そして、この試合を5年生が観戦していました。きっと彼らも上級生の勇姿に感動し、あこがれ、来年は「わたしたち・僕たちがやるぞ！」という気持ちになってくれていることと思います。

2月の行事予定 ※SC・・・スクールカウンセラー来校日

月	火	水	木	金
			1 代表委員会	2 地区バスケットボール大会
5 定時退勤日 SC	6 児童会役員選挙 (6校時)	7 委員会活動 入学説明会	8 環境体験学習 (3年)	9 校外児童会 (6校時)
12 振替休日	13 朝会 (児童会役員交代式)	14 参観・懇談 (4～6年)	15 放課後学習 (高学年)	16 参観・懇談 (1～3年)
19 放課後学習 (低学年) 定時退勤日	20	21 クラブ活動 (反省)	22 放課後学習 (高学年)	23 天皇誕生日
26 放課後学習 (低学年) 定時退勤日	27 環境体験学習予備日 (3年)	28	29 6年生を送る会 放課後学習 (高学年)	

3月の行事予定

- 15日(金) 給食終了
- 19日(火) 卒業証書授与式(1～5年休業日)
- 25日(月) 修了式・大掃除